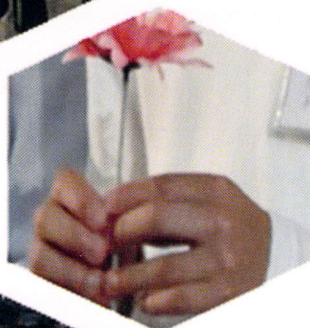
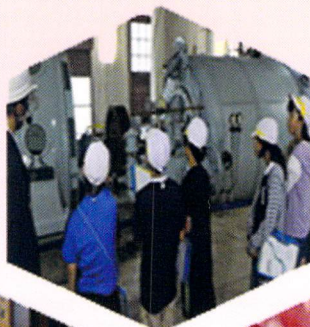
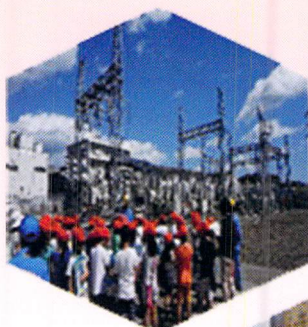


学校要覧

仙台市立南小泉小学校



2019



令和元年度



仙台市立南小泉小学校

〒984-0828 仙台市若林区一本杉町17番10号

職員室 022 (231) 4076 校長室 022 (231) 0943

FAX 022 (231) 0944

ホームページ <http://www2.sendai-c.ed.jp/~nansho13/>



学区の様子

この学区には、住宅地や商店街が広がっています。また、若林区役所、同文化センター、同中央市民センター、南小泉児童館等の区行政の枢要部が集中し、平成二十七年には地下鉄東西線薬師堂駅が開設されました。

一方では、弥生時代の集落跡を始めとして法領塚古墳、陸奥国分寺跡があり、芭蕉の奥の細道ともゆかりがあります。

PTA活動も盛んです。児童の安全確保を目標に、通学路点検・こども110番の家・店との連携・こども安全マップ作りなどに意欲的に取り組んでいます。

開校以来、学校に寄せられる地域の信頼と期待は大きく、これからもPTAや地域と共に緊密な連携の下、めざす学校像の具現化を図ります。

わたしたちの学区を紹介します



● 教職員数

校長	教頭	教諭 講師等	養護教諭	事務	技師	給食パート	図書事務	スクールカウンセラー	合計
1	1	29	1	1	2	3	2	1	41

● 学級数・児童数

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	ひまわり	合計
学級数	2	3	3	2	2	3	5	20
児童数	58	77	86	70	67	86	15	459

教育目標

やさしい心で自分らしく輝く子ども

ゆたかに
考える子ども

仲良く
助け合う
子ども

健康で
たくましい
子ども

平成30年度エネルギー教育賞優秀賞受賞
平成30・31年度自主公開校(仙台市教育委員会)
平成31年度原子力・エネルギー教育支援事業校(文部科学省)

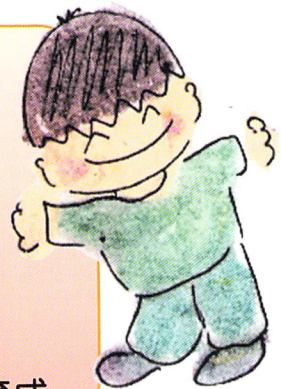
時代の変化を感じ取り
未来を切り開いていく力

- 確かな学力
- 豊かな心
- 健やかな体



生きる力

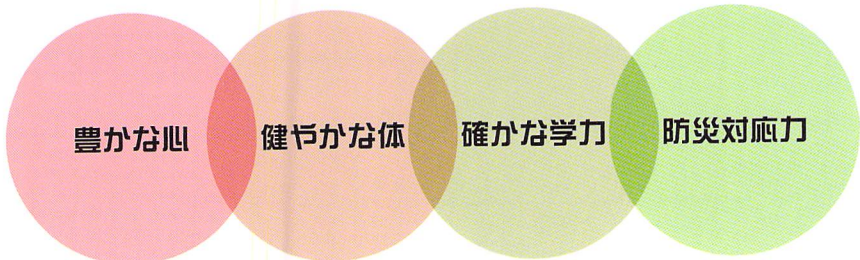
未来の創り手となるための力の育成



- ◇自らを認め自らを信じる力
- ◇自ら学び自ら考える力
- ◇チャレンジする行動力
- ◇市民として主体的に
社会にかかわりともに生きる力

エネルギー環境教育を通した
仙台自分づくり教育の推進

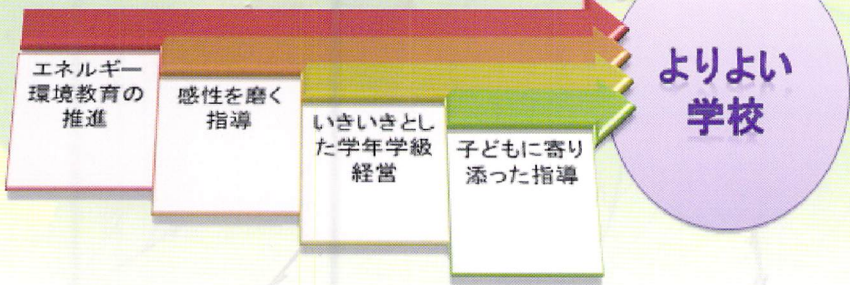
仙台自分づくり教育



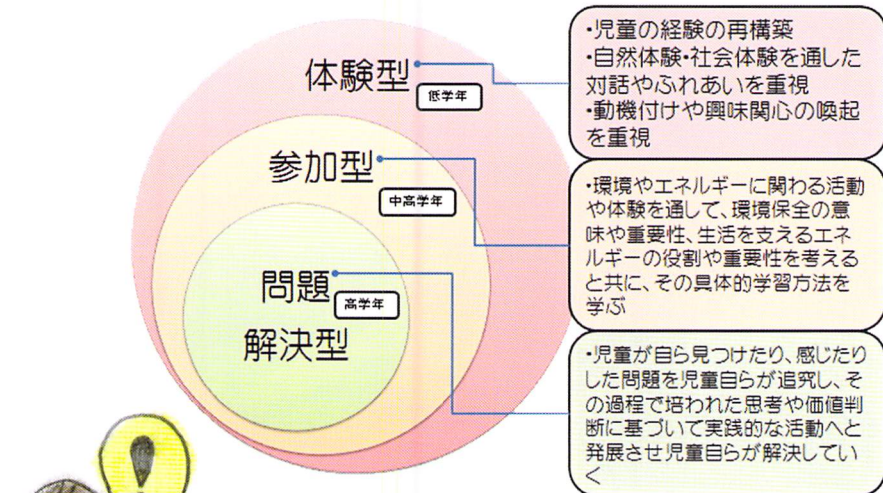
杜の都の学校教育

こんな学校を目指して

- 子どもたち一人一人に居場所があり、自分の学校なんだと思える学校
- 保護者に信頼され、子どもの成長を実感できる学校
- 地域の誇りと感じてもらえる学校



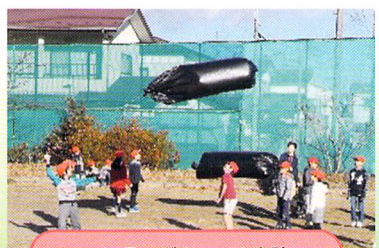
学び方を学ぶ探究的な学習



職場体験



東北電力株式会社との連携



ソーラーバルーンの実験

- ※探究型の学習
- ※主体的・対話的で深い学び
- ※クロスカリキュラム
- ※カリキュラムマネジメント

こんな教職員を目指して

- 常に感性を磨き、愛と情熱をもって児童の前に立つこと
- 児童に寄り添い、児童とともに学び、児童に信頼されること
- 研修に励み、授業改善に努め、魅力ある授業づくりに努めること



上から

- あいさつ運動
- 仙台市音楽発表会
- お茶会
- 太陽光発電所の見学
- イルミネーション製作の授業風景
- 6年生を送る会

子どもと学ぶエネルギー環境教育

持続可能な社会の構築をめざし、エネルギー・環境にかかわる諸活動を通して、エネルギー・環境問題に関する理解を深めると共に技能を身につけ、その解決に向けて課題意識を醸成し、成長や発達に応じて、主体的かつ適切に判断し行動できる資質や能力を養う

今年度の重点目標

- いじめの防止といじめの早期発見、迅速で的確な組織的対応
- 自己有用感を高める学年学級経営
- エネルギー環境教育の推進
- 児童の学びの場の確保と就学支援・特別支援教育の充実

地域と共に

協働型学校教育目標

あいさつや言葉で思いを伝えることができる子どもの育成

相手の目を見て
自分からあいさつが
できる

相手の立場や
気持ちを思いやり、
その場にふさわしい
言葉づかいができる

自分の思いや考えを
相手に伝えることが
できる

笑顔であいさつ 明るく元気な南小泉小学校

笑顔で
あいさつを
したいな

みんなが
元気である
ためには？

一人一人が
明るく生活する
ためには？



開かれた学校

○学校の「今」を伝える学校ウェブページ



学校webページでは「子どもたちの今」を発信してまいります

学校のあゆみ

校歌

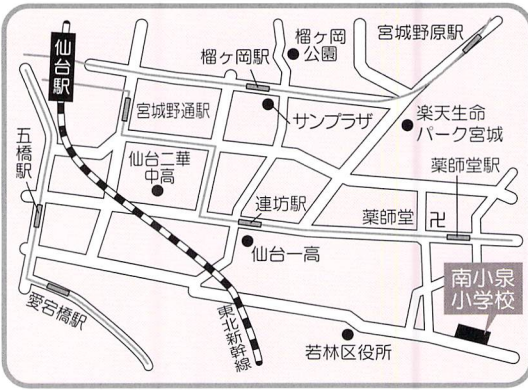
3 南小泉 その名にそいで
強き力も つぎせずわくと
心と身とを きたうるわれら
たゆみなく 共に励まん

2 宮城野の原 ひろしといえど
行けばはてあり 限りもしらぬ
学びの道に 分け入るわれら
勇ましく 共に進まん

1 木の下つゆに まさりてしげき
文化のめぐみ 身に受けながら
新しき国 築かんわれら
げに生ける しるしありけり

作詞 小倉 博
作曲 片山 穎太郎

仙台駅からのアクセス



仙台駅西口バスプール⑥番から

- 「遠見塚経由 霞目」行き
- 「深沼海岸」行き
- 「農業センター」行き
- 【一本杉町東】バス停下車 徒歩1分

地下鉄東西線「薬師堂駅」下車 徒歩10分



エネルギー環境教育の実践

- 平成29年度エネルギー教育モデル校 (H29、H30)
(経済産業省資源エネルギー庁)
- 平成30・31年度自主公開校 (仙台市教育委員会)
- 平成30・31年度原子力・エネルギー教育支援事業校
(文部科学省)

研究テーマ「自分自身の生活を見つめ、未来をつくる子ども」

本校では、持続可能な社会の構築をめざし、エネルギー・環境問題の解決に向け、課題意識を醸成し、主体的かつ適切に判断し行動できる資質や能力を養うことを目標にエネルギー環境教育を実践し、その実践を通して仙台自分づくり教育を推進します。

明治	
6・7・1	宮城郡南小泉村148番地加藤虎之進宅を仮校舎とし、第1中学校区第11番小学校として開校(男60名、女10名、計70名)
22	宮城郡七郷村字南小泉屋敷132番地に校地移転
7	七郷尋常高等小学校の分教場となる
24・7	独立して南小泉尋常小学校となる
大正	
14・5・29	日本赤十字社宮城支部南小泉少年赤十字団を組織
昭和	
3・4・1	通学区(七郷村南小泉区)が仙台市に合併され仙台市南小泉尋常小学校と改める校旗制定
12・3	現在地に校地移転 校舎新築
6・9・1	校歌制定(作詞 小倉 博)
10・4・4	(作曲 片山穎太郎)
16・4・1	仙台市南小泉国民学校と名称変更(児童数 1,171名)
22・4・1	仙台市南小泉小学校と名称変更
35・7・9	体育館落成
42・4・1	遠見塚小分離独立(当校より631名移籍。本校は1,689名)
43・4・1	特殊学級開設
48・4・1	大和小分離独立(当校より247名移籍。本校は1,512名)
6・30	開校百周年記念式典挙行
53・4・1	古城小分離独立(当校より224名移籍。本校は1,322名)
平成	
2・4	新体育館竣工
6・2・5	開校120周年記念式典
10・3・18	コンピュータ室完成
13・2・28	メディアポスト2000～総合的な学習の時間成果発表コンテスト
9・1	文部科学大臣奨励賞受賞 南小泉小学校イメージキャラクター「みなみちゃん・いずみちゃん」誕生
14・4・1	南小泉小学校歴史資料館開設
15・3・1	「杜のひろば・若林」本校に開設 マイタウンマップコンクール「南小歴史たんけん2002」文部科学大臣奨励賞受賞
18・9	緊急時における保護者へのメール配信システム開始
19・1	図書室図書貸し出し・返却のパソコン管理システム開始
4	高学年教科担任制モデル事業指定校(実施：第6学年)
4	特別支援学級(知的障害)開設
6	耐震補強工事、外壁改修工事、屋上防水改修工事
20・4・1	スクールエコプラン省エネ還元事業モデル校指定
21・1・30	遊具改修 第1期コンピネーションジム
4・23	いじめ・不登校対策推進協力校認定
23・4・11	平成23年度入学式(大震災による避難所の体育館で実施)
5・11~	第1回故郷復興プロジェクト
24・1・18	金子みすゞ館長来校・公開授業 大震災による校舎修繕工事本検査
5・11~	第2回故郷復興プロジェクト
11・16	キッズ・メッセージ・キルト授業(リンダ大浜氏来校)
25・3・1	子どもエコクラブ全国フェスティバル2012に選抜
12・16	復興芸術家派遣事業(バリ舞踏)
26・3・14	4年スマイルコットンプロジェクト「コットン贈呈式」
8・4	校内LAN等パソコン更新作業
9・17	南小泉北部地区避難所運営協議会設置
27・2・27	避難所用太陽光発電システム設置
6・13	南小泉北部地区防災訓練
10・23	仙台市小学校音楽発表会(2年)
12・6	仙台市地下鉄薬師堂駅開業 イベントからアート参加
28・1・25	体育館放送機器交換工事
3・25	体育館ステージバック幕・中幕・緞帳改修
4・1	特別支援学級(肢体不自由)学級新設 特別支援教育実践協力校指定校(市教委)
29・4・1	特別支援学級(知的障害)学級開設
6・27	エネルギー教育モデル校認定(経済産業省)
30・4・1	特別支援学級(弱視)学級開設
4・19	平成30年度原子力・エネルギー教育支援事業校(文部科学省)
4・23	平成30・31年度自主公開校(仙台市教育委員会)
7・7	南小泉北部地区防災訓練
11・10	学芸会再開(20年ぶり)
12・28	体育館トイレ改修工事
31・3・2	エネルギー教育賞優秀賞受賞